

小学校

s 2-9

# 表とグラフ

2学年

### 【ねらい】

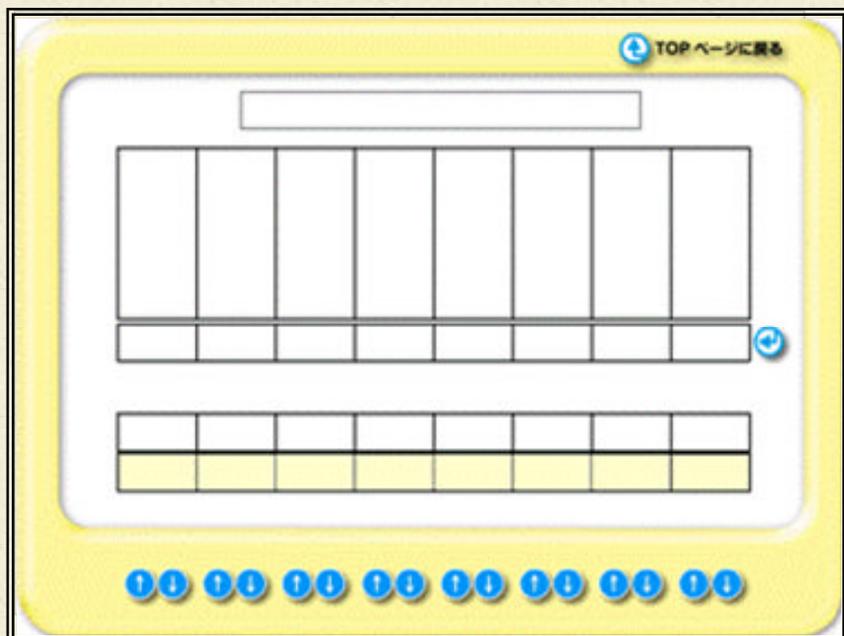
身の回りにある数量を分類・整理し、簡単な表やグラフを用いて表すことができる。

### 【特徴】

- ◇ 矢印をクリックすると、表の●の数を増やすことができます。
- ◇ グラフに要素の項目を入力すると、表の項目欄にそのままコピーすることができます。

### 【関連する単元】

- ◇ 小学3年「表と棒グラフ」
- ◇ 小学4年「資料の分類整理」



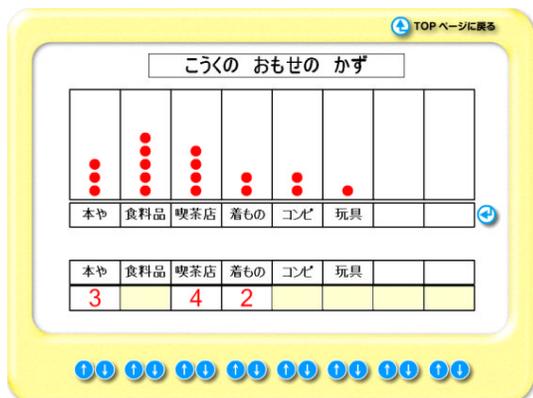
### 【活用場面】 算数的活動の後の検証



### グラフや表に表すことの良さを視覚的に体感させることができる

身近なものの数を、簡単なグラフから、簡単な表に表すことができるため、分類整理の手順や、表やグラフの特徴を読み取りながら学習を進めることができます。

- ◇ 同じタイトルでくれる課題を決め、表題を入力します。
- ◇ 児童から上がってくる項目を入力し、数える対象を焦点化していきます。



- ◇ 絵や調べてきたことをもとに発表していきます。(※指導者は、児童が発表したものに、重なりがないかをみんなで確かめながら発表を進め。)

- ◇ それぞれの項目(●の数)を数え、表に入る数を確認します。
- ◇ 完成した簡単なグラフと簡単な表をみて、それぞれから分かることや、比べて特徴を話し合うなどの活動を行います。

※上記の流れとは逆に、簡単な表を用意し、矢印をクリックして簡単なグラフに表す過程を見せながら、グラフのよさに気づかせることも大切なポイントです。